



「道の駅」遠野風の丘で大学生の実習を行っています ～若者との交流による新たな魅力を創出します～

国土交通省では、地域の観光資源や魅力が集まっている「道の駅」を、観光振興や地域づくりを学ぶ学生の実習の場として活用することを進めております。

この度、全国「道の駅」連絡会が協定締結大学と実習受入れ道の駅と調整を行った結果、「道の駅」遠野風の丘では3名の学生（うち岩手県出身の学生2名）が就労体験型の実習を行うこととなりましたので、お知らせいたします。

1. 実習実施日及び実習生

- 立教大学 学生1名（観光学部）
平成27年8月3日（月）～12日（水）
- 岩手県立大学 学生1名（総合政策学部）
平成27年8月10日（月）～24日（月）
- 岩手県立大学 学生1名（総合政策学部）
平成27年8月21日（金）～27日（木）

2. 実習場所

- 「道の駅」遠野風の丘（遠野市綾織町新里8-2-1）

3. 実習内容

- 「道の駅」に関係する人に「地域住民と道の駅・利用者と道の駅の関係を聴き、利用者のニーズを踏まえた上でアンケート調査を行い、その結果に基づいた「周遊観光」「新たな特産品」等の提案を行う。
- 来訪者にいかに遠野の魅力や観光地に興味を持ってもらえるかに着目し、道の駅を拠点とした観光周遊につなげるかの提案。
- 観光地としてこれからどのように集客をしていくかについて考え、観光プランなどの提案を行う。

<発表記者会：花巻記者クラブ>

[お問い合わせ先]

○就労体験の実施内容について

「道の駅」遠野風の丘 駅長 鈴木
電話：0198-62-0888

○大学と「道の駅」の交流・連携全般について

国土交通省東北地方整備局 岩手河川国道事務所 調査第二課 伊藤・青野
電話：019-624-3196（内線451・454）

- 地域の魅力の集まる「道の駅」と、地域づくりや観光学等を学ぶ若者が交流することで、**新たな価値の創造**を図り、観光・地域づくりを担う**将来の人材を育成**。**地方創生**にも寄与。
- **33箇所の「道の駅」**で**約60名**の学生が夏季休暇を利用した実習を実施予定
※この他にもゼミ単位での通年での実習を実施

<実施イメージ>



<実施のメリット>

<大学のメリット>

- **道の駅は、地域の資源が集中し、地方が直面する課題が明確であり、学習するフィールドとして最適**

<「道の駅」のメリット>

- **若者ならではの視点**、若者の元気による実行力のある企画の実施
- **SNSや口コミ**などを活用した**情報発信**